

2015年6月4日(木)

## 協和エクシオ・五洋建設JVが、鹿児島県指宿市および南九州市の 一般廃棄物を処理するごみ焼却施設の建設に着手

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典）では、廃棄物処理や水処理、リサイクル施設などの建設および運転・維持管理業務などの環境事業を展開しておりますが、当社と五洋建設株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：清水琢三、以下：五洋建設）の特定建設工事共同企業体が、鹿児島県指宿市および南九州市で構成される「指宿広域市町村圏組合」（管理者：豊留悦男 指宿市長）から昨年受注した、指宿市内に建設予定の新ごみ処理施設建設工事に関し、このたび施設の基本設計が完了し、着工することとなりました。

今回当社が五洋建設と共同で建設する施設は、現在指宿市と南九州市にそれぞれある2つの既存ごみ処理施設を統合し、両市内の各家庭から回収される可燃ごみおよび粗大ごみ、不燃ごみを選別・処理する熱回収施設（ごみ焼却施設）とリサイクルセンターを併設した施設を、新たに指宿市内に建設するものです。

熱回収施設は、准連続運転式ストーカ炉を2炉設置し日量54トンの処理に対応するほか、排ガスや粉じんなどの公害防止設備として乾式有害ガス除去装置、ろ過式集じん器等を設置し、周辺環境の保全に配慮しています。ごみ処理の過程で発生する排水は、場内循環利用による無放流方式を採用しています。またリサイクルセンターでは、粗大ごみ、不燃ごみを処理し、再資源化はもちろんのこと、可燃性の粗大ごみを破碎し熱回収施設で焼却処理します。

さらに本施設は、おもに施設見学者向けに各処理工程を見学できるルートを設け、ごみ処理の流れを容易に理解できるよう配慮するとともに、当社のICTソリューションを活用して、タブレット端末を用いた環境学習や災害発生時の避難誘導なども実施する予定です。

工事に先立ち、6月3日、同組合の管理者である豊留悦男：指宿市長、副管理者の霜出勘平：南九州市長をはじめとする2市の関係者、来賓、当社代表取締役社長：小園文典、五洋建設株式会社取締役常務執行役員：中満祐二をはじめ工事関係者など約50名が出席し、現地で工事安全祈願祭を執り行いました。

なお、本施設の完成は2018年3月を予定していますが、焼却炉（熱回収施設）と破碎設備（リサイクルセンター）、管理棟に関しては、全体の完成に先行して2017年4月からの供用を目指し工事を進めていく計画です。

当社では、今回の工事を安全に滞りなく実施するとともに、今後も地球環境保全と循環型社会の形成に貢献する環境システムの提供および運転・維持管理業務を積極的に提案していく方針です。

なお、今回の工事概要は以下の通りです。

工 事 名：指宿広域市町村圏組合新ごみ処理施設建設工事

工 事 場 所：鹿児島県指宿市十二町字首尾坂 4692-1 地先

施 設 概 要：・熱回収施設（ごみ焼却施設）

燃焼設備（焼却炉形式）：准連続運転式ストーカ炉

処理能力：54t/16h：日（27t/16h×2 炉）

排ガス処理設備：乾式有害ガス除去＋ろ過式集じん器

余熱利用方式：燃焼空気余熱、場内給湯

排水処理設備：無放流（施設内循環利用）

・リサイクルセンター

処理能力：3t/日（5h）

破碎設備：高速回転式破碎機

選別設備：磁性物、アルミ、不燃物、可燃物の4種選別

圧縮成型設備：油圧二方向締方式（金属プレス機）

#### 【建物概要】

・工場棟（S造・SRC造・RC造 地上5階建

延床面積：3867.86㎡、建物高さ：20.69m、煙突高さ：40.0m）

・管理棟（RC造 地上3階建 延床面積：755.84㎡、建物高さ：12.6m）

・ストックヤードA（S造 地上1階建 延床面積：251.75㎡）

・ストックヤードB（S造 地上1階建 延床面積：280.50㎡）

・車庫兼洗車場（S造 地上1階建 延床面積：84.0㎡）

処理対象物：可燃ごみ、粗大ごみ、不燃ごみ

工事期間：2014年9月10日から2018年3月10日まで ※設計期間を含む

受注金額：4,374,000,000円（消費税及び地方消費税込）

施工管理：一般財団法人 日本環境衛生センター

設計・施工：株式会社協和エクシオ・五洋建設株式会社特定建設工事共同企業体



新ごみ処理施設の完成予想図

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社 協和エクシオ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-29-20 総務部 CSR・広報室

電話：03-5778-1075(直) FAX：03-5778-1228

担当：高柳 圭伸